

子供から大人まで大人気のキャラクター模型

『ガンダムプラモデル』累計出荷数3億2000万個突破

ハイグレード ユニバーサルセンチュリー
新商品「HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY 版 RX-78-2 ガンダム」を発売

～日本のガンダムから世界のガンダムへ～

(株)バンダイ

本社：台東区駒形2-5-4

社長：高須武男、資本金：236億円

(株)バンダイが1980年7月より販売し2001年3月末までに国内外の累計出荷数が3億2000万個を突破した「ガンダムプラモデル」シリーズに新商品が登場します。

新たな標準の誕生 新商品「HGUC版RX-78-2ガンダム」

(株)バンダイ・ホビー事業部では、新たな世紀に更なる発展の意味を込めて21世紀のガンダムプラモデル新生版となる新商品1/144スケール「HGUC(HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY)版RX-78-2ガンダム」(1,000円/税別)を5月26日より全国の模型店、玩具店、模型取り扱い店などで発売いたします。

販売目標(日本国内)は2002年3月までに50万個を計画しています。

この新商品は、接着剤や色塗りが不要で、簡単に組み立てられ、親子二世代でも楽しめます。また、各関節の可動部分が従来のHGシリーズよりも多くなり、TVアニメシリーズの名場面や自分だけの思い思いのポーズを再現することができます。

進化するプラモデル『ガンダムプラモデル』シリーズ

1979年に放映を開始したTVアニメ番組「機動戦士ガンダム」に登場したロボット(モビルスーツ)をプラスチックの組立式模型として商品化したものが「ガンダムプラモデル」(略称ガンプラ)です。

「ガンダムプラモデル」は1980年7月に第1号商品「1/144スケールガンダム」が発売されました。以来、21年を経た現在、10歳前後の子供から中高生、20代～40代の大人まで幅広い年齢層のファンを獲得しています。

【進化するプラモデル】と言われる「ガンダムプラモデル」は、プロポーションや可動部の追求を行っているだけでなく、誰でも簡単に組み立てられるように色塗りが不要な多色成形技術(1)や接着剤が不要なスナップフィット方式(2)等の最新技術を導入するなど様々な進歩を遂げながら、これまで日本国内で430種類以上を発売しています。

< 高度な生産技術を導入 >

- 1 「**多色成形技術**」 異なる色の部品を1枚のランナー（固定している枠）に成形する技術。
あらかじめ色の着いた部品で構成することで、塗装をしなくても手軽にプラモデル作りが楽しめる。
- 2 「**スナップフィット方式**」 接着剤を使用せず、部品の凹凸をはめ込むことで組み立てができるように工夫された、部品の成形技術。

上記の生産技術は（株）バンダイの自社工場「静岡ワークス」（静岡県清水市袖師町702）において開発した独自技術です。

「第40回 静岡ホビーショー」「秋葉原店頭イベント」で商品訴求

（株）バンダイは、5月17日～20日（業者招待日：17・18日、一般公開日：19・20日）に静岡ツインメッセで開催される「第40回 静岡ホビーショー」にて、5月26日発売のガンダムプラモデル新商品「**HGUC（HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY）版 RX-78-2 ガンダム**」を始めとする人気キャラクターのプラモデルを出品します。

また、この新商品の発売を記念し、5月25日～27日にホビー街・秋葉原の店頭にてイベント「AKIHABARA ガンダムプラモデルV作戦」を開催します。当日は、大型ビジョンでプラモデルの映像を流し、スタンプラリーやプロモデラーによる組み立て実演などを実施し、積極的なアピールを行う予定です。

世界の「ガンダムプラモデル」へ～アメリカ・アジア・ヨーロッパ・オセアニアで展開～
現在、「ガンダムプラモデル」は世界14ヶ国で販売されており、世界各地でガンダムのキャラクター商品の人気が高まっています。

米国では、日本で1995年～96年に放映された「新機動戦記ガンダムW（ウイング）」が2000年3月から、カトゥーンネットワーク（全米の約60%をカバーするCATV）で放映されており、視聴率は同ネットワークの日本製アニメの中でトップクラスの人気で、プラモデルやアクションフィギュアなどガンダム商品の販売数が急増しています。

そしてついに、日本のTVシリーズ第1作「機動戦士ガンダム」が2001年7月下旬より、米国カトゥーンネットワークで放映を開始する予定で、それに合わせ「**HGUC（HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY）版 RX-78-2 ガンダム**」の海外版「**HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY MOBILE SUIT GUNDAM RX-78-2**」を発売し、その他関連商品も順次発売していきます。

アジアでは現在、韓国、中国、香港、台湾、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、マレーシアでプラモデルなどの商品販売を行っており、高い人気を得ています。

その他の地域では、カナダ、ドイツ、フランスで商品販売を行っており、イギリスでは2001年1月より「新機動戦記ガンダムW（ウイング）」の放映が開始され、商品の販売も始まっています。

また、イタリア、オーストラリアで、2001年夏より同番組が順次放送予定で、それに合わせて商品の販売を行う予定です。今後も世界へ向けて「ガンダムプラモデル」およびガンダム関連商品のワールドワイドな展開を行っていきます。

バンダイグループの「ガンダム」キャラクター商品展開

TVシリーズ第1作の「機動戦士ガンダム」は、1979年4月～1980年1月に放映され、一大ブームを巻き起こしたバンダイグループの(株)サンライズが製作したオリジナルキャラクターです。

その後、TVアニメシリーズ9作品、劇場映画7作品、オリジナルビデオアニメ4作品が公開され、日本では登場から20年以上経た現在まで、新旧ファンの心をとらえて放さない長寿キャラクターになっています。

(株)バンダイでは、プラモデル以外の商品でも、アクションフィギュア、自販機カプセル玩具、トレーディングカードゲーム、玩具菓子、携帯ゲーム機ワンダースワンカラー専用ソフトなど、様々なガンダムのキャラクター商品を展開しています。昨年末発売したプレイステーション2専用ソフト「機動戦士ガンダム」は47万本の大ヒットとなっています。(2001年3月末現在)

また、その他ガンダム商材では、バンダイビジュアル(株)のDVD・ビデオソフトやバンダイネットワークス(株)の携帯電話コンテンツサービスが高い支持を得ています。

バンダイグループのガンダム関連商品の総売上高は2000年度、約247億円(国内・海外グループ含む)の実績をあげており、今後もバンダイグループでは、ガンダムのキャラクター商品展開を盛り上げていきます。

報道関係の方からのお問い合わせ先
(株)バンダイ 社長室 広報チーム
野澤または元洲まで
TEL 03-3847-5005
FAX 03-3847-5067

一般の方からのお問い合わせ先
(株)バンダイ お客様相談センター
TEL 0543-65-5315

ガンダムパーフェクトウェブ <http://www.gundam.channel.or.jp/>
(バンダイ・サンライズで運営するガンダムの公式サイト)

バンダイホームページ <http://www.bandai.co.jp/>

<商品概要>

商品名 : HGUC (HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY) 版 RX-78-2 ガンダム

希望小売価格 : 1,000円(税別)

発売日 : 2001年5月26日

サイズ : 全高130mm、1/144スケール

対象年齢 : 8歳以上

販売ルート : 全国の模型店、玩具店、模型取り扱い店など

商品の特徴 :

TVアニメシリーズ第1作「機動戦士ガンダム」に登場したロボット(モビルスーツ)をプラスチックの組み立て式模型として商品化。

設計の基本となるコンセプトデザインは立体把握したそのデザインの説得力には定評のあるガンダムデザインのカリスマ的存在「カトキハジメ」氏が担当。

各関節が可動して、劇中の様々なポーズが再現可能。

本編に登場したビームライフル、ビームサーベル、シールド、バズーカの装備が可能。コクピットと戦闘機を兼ねるガンダムの心臓部・コアファイター付。



写真 「HGUC (HIGH GRADE UNIVERSAL CENTURY) 版 RX-78-2 ガンダム」

©創通エージェンシー・サンライズ

掲載時には上記コピーライトを必ず表記していただきますようお願いいたします